

吟詠教本 俳句・俳文・俳諧紀行文・俳諧歌・近代詩篇

題	作者	頁数
古池や	松尾芭蕉	2
花の雲	松尾芭蕉	3
鐘ひとつ	榎本其角	4
梅一輪	服部嵐雪	5
世の中は	大島蓼太	6
春の海	与謝蕪村	7
菜の花や	与謝蕪村	8
瘦蛙	小林一茶	9
我と来て	小林一茶	10
目出度さも	小林一茶	11
赤い椿	河東碧梧桐	12
目には青葉	山口素堂	14
松島や	河合曾良	15
閑かさや	松尾芭蕉	16
不二ひとつ	松尾芭蕉	17
さみだれや	松尾芭蕉	18
霖雨や	木村岳風	19
あつき日の	木村岳風	20
滝落ちて	水原秋桜子	21
塚も動け	松尾芭蕉	24
よもすがら	河合曾良	25
蛤の	松尾芭蕉	26
物いへば	松尾芭蕉	27
十団子も	森川許六	28
岩鼻や	向井去来	29
此道や	松尾芭蕉	30
行水の	上島鬼貫	31
朝顔に	千代女	32
鳥羽殿へ	松尾芭蕉	33
九月尽	加藤暁台	34
露の世は	小林一茶	35
行く我に	正岡子規	36
柿くへば	正岡子規	37
鶏頭の	正岡子規	38
をととひの	正岡子規	39
芋の露	飯田蛇笏	40
あはれ子の	中村汀女	41
旅に病で	松尾芭蕉	44
是がまあ	小林一茶	45
ともかくも	小林一茶	46
いくたびも	正岡子規	47
遠山に	高浜虚子	48
流れ行く	高浜虚子	49
降る雪や	中村草田男	50
海に出て	山口誓子	51
分け入っても	種田山頭火	53
うしろ姿の	種田山頭火	55
うどん供えて	種田山頭火	56
『野ざらし紀行』より「旅立ち」	松尾芭蕉	60
『笈の小文』より「旅立ちの一節」	松尾芭蕉	64
『おくのほそ道』より「平泉」	松尾芭蕉	68
『おくのほそ道』より「最上川」	松尾芭蕉	72
銀河の序	松尾芭蕉	76
七月六日たなばたの心をよみける	藤原兼輔朝臣	84
老木桜	小林一茶	86
翌もあり	小林一茶	89
直なるも	小林一茶	91

吟詠教本 俳句・俳文・俳諧紀行文・俳諧歌・近代詩篇

題	作者	頁数
降りながら	小林一茶	93
念佛坊	小林一茶	95
老の身は	小林一茶	97
草枕	島崎藤村	100
秋風の歌	島崎藤村	104
小諸なる古城のほとり	島崎藤村	107
千曲川旅情のうた	島崎藤村	110
「暮坂峠」	若山牧水	114
雨二モマケズ	宮沢賢治	118
心に太陽を持て	山本有三	123
青春	サミュエル・ウルマン	127